

協働

森林里山活動団体との交流

日時：平成24年10月13日（土） 10:00～15:00

講師：森林里山活動団体（人と自然の共生国際フォーラム参加）

概況



第6回人と自然の共生国際フォーラム

「持続可能な社会を目指して、理念から行動へ、今変わる時 ～今を、明日を、語る・描く・奏でる～」をテーマとして開催された第6回人と自然の共生国際フォーラムに参加し、自然とともに生きる社会づくりについて参加者と一緒に考えた。

・アクション・プレゼンテーション

第5回のフォーラム宣言に沿った事業を事前に募集し、助成を受けた9団体による活動発表があった。

発表団体

おむすび通貨 伊勢三河湾流域本部

とよた五平餅学会

愛知工業大学

学生団体エコのつぼみ[愛知淑徳大学]

金城里山コンサベーション[金城学院大学]

日本福祉大学 知多半島総合研究所

木造都市研究会「木愛の会」

つちのこプロジェクト[愛知県立芸術大学]

愛知県立大学多文化共生・学生ボランティアチーム

・特別講演

「ポスト 311・ローカルで懐かしい未来へ ～若い世代にできること～」と題し、NHK 専任ディレクターの窪田栄一氏による講演が行われた。

・パネルディスカッション

コーディネーター：川井 秀一（京都大学教授 認定NPO法人才の木 理事長）

パネリスト：稲村哲也 笹谷秀光 原田さとみ 吉田大

コメンテーター：マリ クリスティーヌ（あいち海上の森センター 名誉センター長）

持続可能な社会づくりを目指した地域の取り組みやフェアトレードの運動、企業の取り組みなどの紹介があり、出演者によるディスカッションが行われた。

・体験ブース・ポスターセッション

広場では、アクション・プレゼンテーション発表団体や環境活動団体による工作やネイチャーゲームなどの体験ブースや、ポスター展示が実施された。

・ネパール音楽の演奏

ラリグランス・カルチャーグループによるネパール音楽の演奏と踊りが披露された。

・フォーラム宣言・閉会式

パネルディスカッション出演者によって、「フォーラム宣言(案)」のとりまとめが行われ、コーディネーターの川井氏から参加者に提案された。宣言案は、参加者全員の拍手による賛同により採択され、社会や暮らしのあり方を見直し、自ら具体的に行動していくことを宣言した。